

コインランドリーの両替機を狙った盗難事件が増えています。



令和6年以降、茨城県内や隣接県において、コインランドリーの店内に設置された両替機や販売機を狙った盗難事件が増加しています。

犯人は、人通り・車通りの少ない深夜の時間帯を狙い、短時間・複数人で犯行に及びます。

また、犯行時はバールなどの工具を使って両替機等の投入口や扉を破壊し、中の現金を盗みます。

被害に遭わないために対策をお願いいたします。

対策1 盗難防止器具や警報装置等の導入

両替機等を開けられて、中の現金を盗まれることを防止するため、盗難防止器具（タナロックやアームロック等）の取り付けが有効です。

犯人は通報されることをおそれています。

犯行途中で警報装置が鳴って通報されたため、犯行を中止した事例もありますので、警報装置や非常回転灯の導入も有効です。

対策2 防犯カメラの設置

防犯カメラは撮影範囲に死角がないように店内全体を撮影できる位置に設置しましょう。

なお、駐車場にもカメラがあると、被害に遭った場合に、犯人の逃走手段や逃走方向が分かります。

対策3 こまめな現金回収

犯人は店内に設置された両替機や販売機から現金を盗みますので、こまめな現金回収や定期的な見回りをお願いします。

対策4 キャッシュレス決済の導入

犯人は、両替機等に在中している現金を狙っていますので、店内に現金がなければ、犯行に及びません。

キャッシュレス決済の導入も有効です。

対策5 警告表示の掲示

犯行をけん制したり、コインランドリー利用者に通報の協力を求めるため、店内に警告表示などのチラシを掲示しましょう。

警告表示のチラシは、茨城県警察のホームページでダウンロードできます。
(DL先：茨城県警HP>MENU>安全安心なくらし>窃盗犯罪>会社の事務所・店舗を狙った犯罪)